

《研究課題名》

心房細動患者におけるもやもやエコーに対する関連因子の探索

《研究対象者》

2021 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日に心房細動に対して経食道心エコー図検査を受けた方。

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の診療録・心エコー検査・CT 画像などの既存の情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法是以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただかず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（１）研究の概要について

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2029 年 3 月 31 日

《研究責任者》 滋賀医科大学 循環器内科 岡本寛樹

（２）研究の意義、目的について

《意義》

本研究を行うことで、心房細動患者における脳塞栓症のリスクをより正確に予測できるようになり、患者に適切な予防治療を提供できるようになる可能性があります。

《目的》

本研究は心房細動患者の経食道心エコー図検査で観察されるもやもやエコー（血流のうっ滞を反映する所見）に対して、心エコー図検査や CT 検査から得られる各種指標との関連を検討し、もやもやエコーの予測に有用な因子を探索します。

（３）研究の方法について

《研究の内容》

本研究は滋賀医科大学のデータのみを扱う単施設後ろ向き観察研究です。2021 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の間に当院で心房細動に対して経食道心エコー図検査を受けた患者さんの診療録・検査データを用いて、もやもやエコーの発生に関連する因子を検証します。

《利用し、又は提供する情報の項目》

診療記録（患者背景・併存疾患・内服薬）、血液検査データ、心電図データ、経胸壁心エコー図検査データ、経食道心エコー図検査データ、CT 検査データ

《情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 遠山 育夫

（４）個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、あなたの情報から、あなたを特定できる情報（氏名、生年月日、住所等）を除き、代わりに本研究用の ID を付けることで、その情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたと ID を結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

（５）研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

（６）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（７）利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記（８）にご連絡ください。

（８）本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 循環器内科 岡本寛樹

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2213

メールアドレス：hiroki54@belle.shiga-med.ac.jp